

【R 1 8】 ノベル

『身体検査で恥ずかしい思いをした女子達』 ～女のコの体験談風短編集～

作：七条右京

・ E P 1 :

新入生にパンイチの裸を見られた

・ E P 2 :

身体検査が嫌で学校を休んだ代償

ＥＰ１：新入生にパンイチの裸を見られた

中学２年の身体検査の出来事です。

私の通学していた中学の身体検査は、毎年４月に行われました。

当然の事ながら、男女別々に行われます。

私はこの身体検査が恥ずかしくて、とっても嫌でした。

最初から最後まで、全ての検査をパンツ一枚の裸でするからです。

他校では、体操着で内科検診の時だけ上半身裸になるとか、ノーブラの上に体操着を着て、聴診の時に服を捲るとかですが、私達の学校はパンイチの裸なんです。

ほんとに恥ずかしくて嫌でした。

保護者が、生徒が恥ずかしがっているのに、なんとかしてほしいと要望するのですが、我が校の伝統だからの一言で、その度に却下されまし

た。

なにが何でも生徒を、裸にしたいのです。

それに、なぜか必ず男の円子先生が、身体検査の時に、身長を測るんです。

身長を測る時は、

「気を付けの姿勢で、背中をちゃんと着けて、顎引いて」

と言われます。

私達は、手でおっぱいを隠す事など出来ず、

しっかりと円子先生におっぱいを見られます。
おっぱいに視線がいつてるのも、ちゃんと分かります。

円子先生が必ず毎年です。

全然意味が分かりません。

ありえません。

円子先生は、女子全員のパンイチの裸を毎年見
てるんですよ。